

平成30年度 難病医療従事者研修会 「難病患者の災害対策」

開催日：平成30年10月18日（木曜日） 場 所：山口グランドホテル（鳳凰）

平成30年10月18日（木）
難病医療従事者研修会「難病患者の災害対策」

山口県の防災対策

山口県総務部防災危機管理課 防災企画班（主幹） 柳田智章

- ・山口県の防災の現状や取り組みを知ることができました。
- ・日頃意識していなかったもので、勉強になりました。
- ・正しい情報を得るため、紹介されたサイトを登録しようと思いました。

参加者のひとこと



災害に備えた難病患者支援 ～私たちができること～

平成30年10月18日
佐賀県難病相談支援センター
三原 睦子

- ・具体的な事例から、災害時の問題点がよくわかりました。
- ・まずは本人・家族の災害に対する意識を高める必要性を感じました。
- ・地域での日頃からのつながりが、大切と思いました。

取組報告

在宅難病患者の防災訓練を実施して

山口県岩国健康福祉センター
健康増進課 精神・難病班

- ・実際の訓練で得られた情報なので、具体的にとても分かりやすかったです。
- ・医療依存度の高い利用者の防災訓練を行ってみたいと思いました。
- ・訓練を行う重要性がよく伝わってきました。

平成30年度難病医療従事者研修会
難病患者の災害対策

難病患者の災害対策のあり方

国立病院機構 柳井医療センター 副院長（脳神経内科）
認知症疾患医療センター センター長
難病対策センター（ひろしま）事務局アドバイザー
宮地隆史

- ・知らない情報がたくさんありました。
- ・難病患者も医療者も災害対策があまりできていない現状が分かりました。
- ・調査結果が数字で表現されているので分かりやすかったです。

グループワーク

- ・他機関の取り組みを聞き、自分たちに不足していることを認識することができました。
- ・普段は関わらない所属の方々と話ができて、大変参考になりました。

